

監事監査報告書

公益社団法人全国解体工事業団体連合会

会長 井上 尚 殿

令和4年5月23日

公益社団法人全国解体工事業団体連合会

監事

池田正喜



監事

大森圭樹



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の重要会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上